

# 登山不敵者にならないために

## 1) 登山不適合者にならないために

随分きつい言葉を書きました。登山不適合者とは何ぞや、ひよっとしたら我が新津ハイキングクラブの会員にもいるのかもしれない。ゴムキャップのとれたストックを山道に突き刺す人、山は痛くて泣いています。登山道そのものが山を痛めつけていることを我々は知るべきです。そうでなくても踏まれた道は固くなり、樹木の根っこを痛めつけています。知らず知らずに自然を破壊しているのは私達登山者なのだという自覚を持って山へ行きましょう。先ずゴムキャップのとれたストックはすぐにキャップを購入して下さい。せいぜい500円くらいの出費です。山からのお願いです。

ゴムキャップの次は写真の問題です。とってもいいのは写真だけ。これは山に入る人が持つべき常識です。しかしいい写真を撮りたいばかりに規制線の中に踏み込む人、登山道を外れてシャッターを切る人、我がクラブにもいますよねー。

私は若い頃ゴルフも教わりましたが、先輩から口を酸っぱく言われたのは、お前達は下手なんだから他の人に迷惑にならないように打ったら、クラブを2～3本持って走れということでした。そう、人の迷惑にならない行動を心がけることが登山不適合者にならない唯一のことだと思います。このシリーズは次回も継続して言及してゆきます。

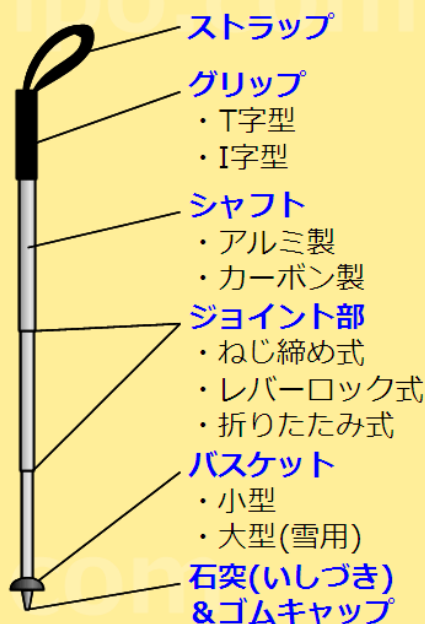
### ストック各部の名称

ストックは、伸縮可能な三段式のものが一般的です。シャフトは、アルミの他、より軽いカーボンが選べます。ジョイント部も、ねじ締め式や、折りたたみ式、レバーロック式などの種類があります。

それぞれ、一長一短があるので、特性を考えて選ぶ必要があります。

石突は、地面が土のところではゴムキャップを被せた状態で使います。

バスケットは、雪や柔らかい地面、細かい砂で埋まらないためや、石の隙間に先端が挟まって折れないようにする効果がありますが、不要だと思えば外すことも可能です。



ゴムキャップ